

地域公共交通を語る会（意見交換会）の開催結果

1. 開催

公共交通の現状・課題を確認し、今後の公共交通のあり方等について検討するための住民意見を確認した。

2. 日時・場所・参加者数

小学校区	日時	場所	出席者数（傍聴）
北小学校区	10月13日（土） 9：30～12：00	くすのきの家	25人（4人）
曾野小学校区	10月13日（土） 14：00～16：30	消防署 大会議室	21人
東小学校区	10月14日（日） 14：00～16：30	東新町公会堂	22人（1人）
五条川小学校区	10月20日（土） 9：30～12：00	五条川小学校体育館	20人（5人）
南小学校区	10月20日（土） 14：00～16：30	消防署 大会議室	19人

3. 開催内容

- (1) 市長あいさつ
- (2) 趣旨説明（秘書企画課長）
- (3) 岩倉市の公共交通の現状について（報告）
- (4) グループに分かれた意見交換
 - ・ 自己紹介と公共交通の利用状況の確認
 - ・ 公共交通の課題・問題点についての意見交換
 - ・ 課題・問題点への対応についての意見交換
- (5) グループ発表
 - ・ 各グループの意見交換内容を発表
- (6) 閉会挨拶（市長）

4. 開催風景（写真）



5. 地域公共交通を語る会での主な意見

(1) デマンド型乗合タクシーに対する主な意見

■手続きや認知に関する意見

- ・そもそも存在を知らなかった。
- ・利用方法がよくわからない。
- ・高齢者にはこのシステムは難しい。
- ・車椅子では乗車できるのか。ベビーカーは大丈夫なのか。
- 利用条件を変更・拡充すべき。
- 名前を変えるべき（デマンドという言葉がわからないため）。
- 存在・利用方法をもっと「PR」すべき（広報の特集、回覧板、時刻表掲示、ポスター、市ホームページでのQ&Aなど）。
- 予約方法・乗り方講習会（練習会）をやるべき。

■使い方・予約に関する意見

- ・予約が面倒、時間の融通がきかない。
- ・予約がとれない、帰りは予約が取りにくい。
- ・利用したい時間に使えないなら意味がない（予約不成立）。
- ・土・日曜日はなぜ休みなのか。
- ・午前の利用者は、交通弱者に限定させる。
- ・65歳以上、年齢制限はやめるべき。 ⇔ 75・80歳以上とし無料化させるべき。
- 使いたい時間帯にサービスを使える方法にすべき。
- 空き状況がわかるようにすべき（携帯電話・パソコンで閲覧可能に）。
- 社会福祉協議会など、だれかがまとめて予約する。
- 利用できる時間を延長させる。

■デマンド型乗合タクシーをよくする方法に関する意見

- ・シルバー人材センターの活用ができるのではないか。
- ・時間を決めて走らせるべき。
- ・病院に送迎されたタクシーを予約なしで乗れるとよい。
- 車両に予約の電話番号を示すべき。
- 運転手をボランティアにする、市職員が運転する（事故は問題になる）。
- 住民同士の助け合い、ボランティア輸送にする。
- 乗合をコーディネートするシステムにかえるべき。

■車両についての意見

- ・台数が少ない。 → 台数を増やすべき（午前中だけでも）。
- ・2台の内、1台を巡回バスにする。
- 利用人数に応じた車種にすべき（小型化・軽車両に）。
- 定員を増やす・大型化すべき。

※) 「・」は課題問題点の意見・要望等、「○」は対応策・アイデアの意見等

■料金についての意見

- ・料金高い、年金受給者には高い、往復 600 円は高い、200 円なら乗るだろう。
- 300 円でも行けるところを増やしてほしい。
- 登録時に 2000 円払い、乗り放題にすべき。
- 値下げする（無料・100 円・150 円など）。

■停留所・ルートについての意見

- ・コンビニ、商業施設なども含めるべき。
- ・岩倉駅に行けない。
- ・自由にとまれるようにしてほしい。
- ・狭い道が多く、停留所が設置できない。
- ・市外利用もできるようにしてほしい（病院だけは市外も使えるように）。
- ・停留所の標識を設置してほしい。
- 登録箇所を増やす（駅・商業施設）。
- エリアを限定して運行すべき、特定地区を重点的対応する。

■デマンド型乗合タクシーの解決策＝「コミバス・巡回バス」への転換意見

- ・バスの方が便利。巡回バスにしてほしい。
- ・必要な時間帯に走らせる、定時運行は魅力。
- ・バスだと停留所まで時間がかかる（歩く必要がある）。
- ・ルートが決まっているほうがわかりやすい。
- ・1 時間に 2 便では少ない。
- ・市が事業者として実施するのは疑問。民間事業者が参入する事業に補助すべき。
- ・デマンドの利用が少ない午後に巡回バスにする。
- ・社会福祉協議会が巡回バスの運行を考える（交通事業者まかせはよくない）。
- 巡回バスに転換すべき（3 台で）

■デマンド型乗合タクシーの解決策＝「タクシー」への転換意見

- ・タクシーの方が税金は安い。
- ・玄関前までくるタクシーの方がバスよりも良い（歩かなくてもよい、雨の日も）。
- タクシーに転換すべき（チケット制に変える、ゾーン制運賃）。
- 福祉に特化すべき（病院・公共施設向け、高齢者・障がい者用）、福祉チケットの活用。
- タクシー料金助成利用券を充実させる（枚数・年齢制限あり）。

■事業費に関する意見

- ・コストが高すぎる。経費負担が多いと感じる。廃止すべき。 ⇔ 税投入を増やすべき。
- ・本当に必要ならどれだけ税金を使ってでもやるべき。
- 市役所（職員）のスリム化による経費削減。
- 観光を促進して財政を潤すべき。
- 企業誘致すべき（法人税収を増やす）。

(2) 将来不安に関する意見

- ・今のところ不安はない。
- ・将来は不安。将来は使うようになる。
- ・免許証返納ができるかわからない。
- ・年齢を重ねたら、タクシー・バスなどは必要だ。
- ・今後の高齢化をふまえ、移動手段を増やすことが必要。
- ・5～10年先のスパンで考えるべき。

(3) 名鉄バスについての意見

- ・料金が安い、高齢者には安くしてほしい。
- ・路線数が少ない。
- ・乗り慣れていないので、行き先などわからない。
- ・市の補助を入れて、利便性の高いサービスをしてもらう。
- ・九日市場の路線を岩倉市内に乗り入れてもらう。
- ・時刻表を配布すべき。

(4) 自転車についての意見

- ・自転車が多く危ない（運転手側の意見）。
 - ・自転車を利用した時に危険を感じた・怖い（利用者側の意見）。
- 道路をよくする（拡幅・歩道確保・草刈りなど）。
- 電動アシスト自転車の貸し出し・購入補助をすべき。
- シェアサイクルの導入。

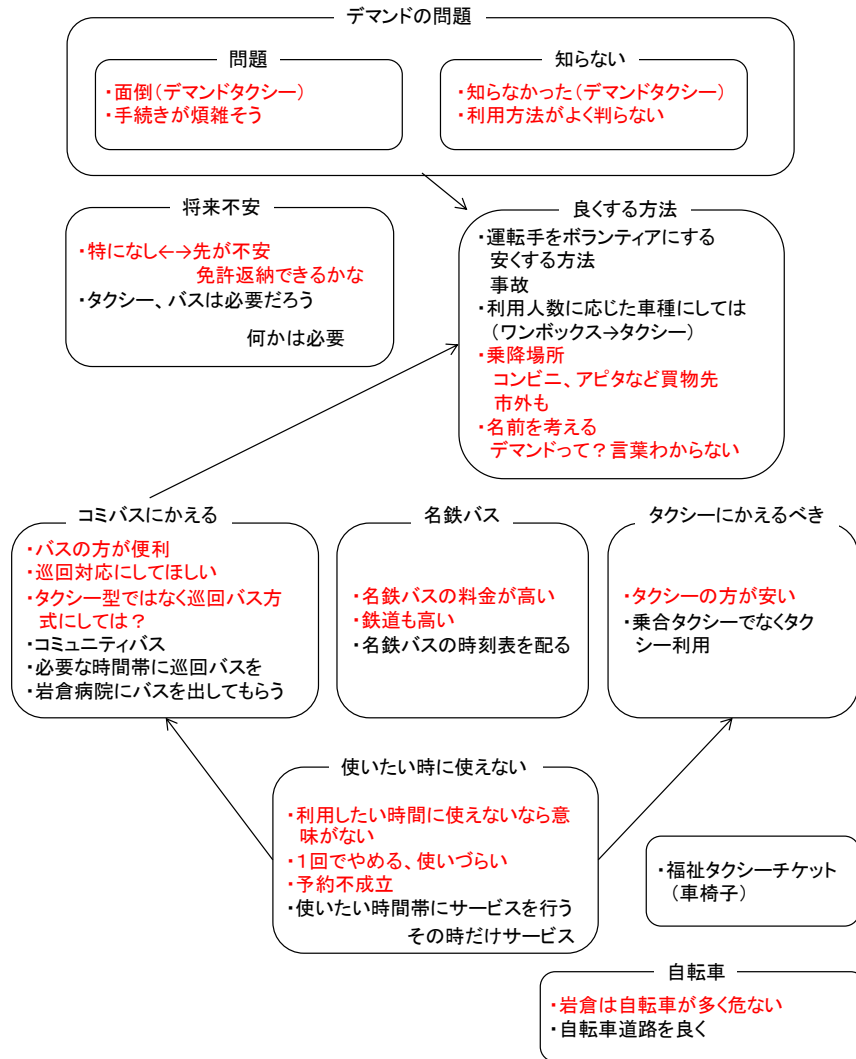
(5) その他の公共交通に対する意見

- ・自動運転技術に期待する。
- ・カーシェアリングができるなら、それが一番いい。
- ・高齢者の居住地の集約化をすべき。
- ・コンパクトに住めるようにすべき。

6. 各会場の成果

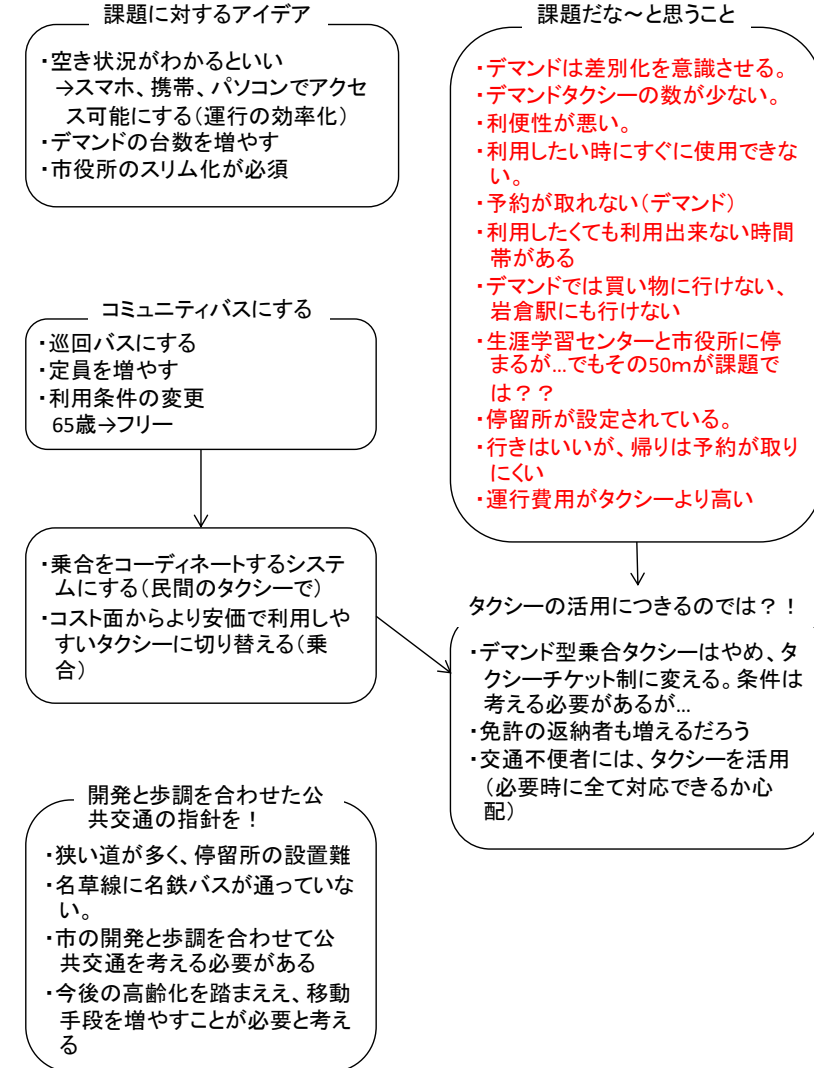
(1) 北小学校区 10月13日(土) 9:30~12:00

<Aグループ>



※赤字=課題・問題点 黒字=対応意見・アイデア

<Bグループ>



<Cグループ>

予約について

- ・デマンドタクシーの使い勝手が悪い(予約制の為)
- ・面倒
- ・急の場合、断られる
- ・予約が難しい
- ・時間の融通がきかない
- ・65歳以上限定
- ・デマンドタクシーの台数を増やす
- ・時間帯に回数を増す
- ・乗合にする
- ・巡回路線を明確に運行自由にとめたい
- ・緊急時の利用は

そもそもデマンドタクシーって？

- ・デマンドの利用者は何人位か？
- ・デマンド型タクシーの利用方法を知らない
- ・デマンド利用した経験無し(家族も含めて)
- ・状況を理解していない
- ・デマンド型乗合タクシーが市民にPRされていない
- ・利用方法についてもっと知らせる
- ・もっと教宣する事
- ・市民へのPR訴求(乗車体験の実施)
- 利用者増を目指し、不便性を無くす

料金について

- ・デマンド料金が高い
- ・300円でも行けるところを増やしてほしい
- ・タクシーの料金への補助金にしてはどうか？

ルートについて

- ・デマンドの岩倉駅への乗り入れ
- ・市内に公共医療機関(大病院)無く、利用不便と思う
- ・高齢者のスーパーへのおつかいに使用
- ・デマンドの市街地の特定場所への乗り入れ
- ・デマンドの登録箇所を増やす
- ・駅と病院、スーパーも

路線バス
バス停について

- ・バス停まで時間がかかる
- ・20分ぐらいかかる
- ・巡回バスの運行(財政の有無)及び併用

<Dグループ>

よくわからない！！

- ・「デマンド型」の意味は？普通に使用しているが
- ・デマンドを知らない人が多いのでは→自分は知らなかった
- ・車椅子ごと乗れますか？→実際は乗れない。ベビーカーはできる。介護タクシーになる。
- ・デマンド型にした理由も含めて宣伝する！
- ・介護タクシーを利用してネ！

市の財政

- ・市民税を安くする
- ・観光を促進して岩倉市をうるおそう！
- ・バスツアーのバス駐車場の整備(桜まつり期間中とか...)

運行経費高すぎ

- ・コスト高すぎる(市の財政苦しいはず)
- ・経費負担が多く感じます
- ・市民税高すぎるといわれる
- ・身の丈にあったものにすべき
- ・運用方法を改善する

タクシーの利用助成を増やす

- ・利用方法がわかりにくい
- ・高齢者にこのシステム使えない(難しい)
- ・利用方法が面倒みたい
- ・85歳の母がいますが自分たちで送迎している
- ・今行きたい！
- ・(助成)タクシー券を増やす
- ・一律ワンメータ助成→遠いところは倍に！
- ・不便な地域の方にはもっと増やしてはどうか？2メーターなど
- ・タクシー料金助成利用券を充実させる(枚数、年齢)

他の運行方法は？

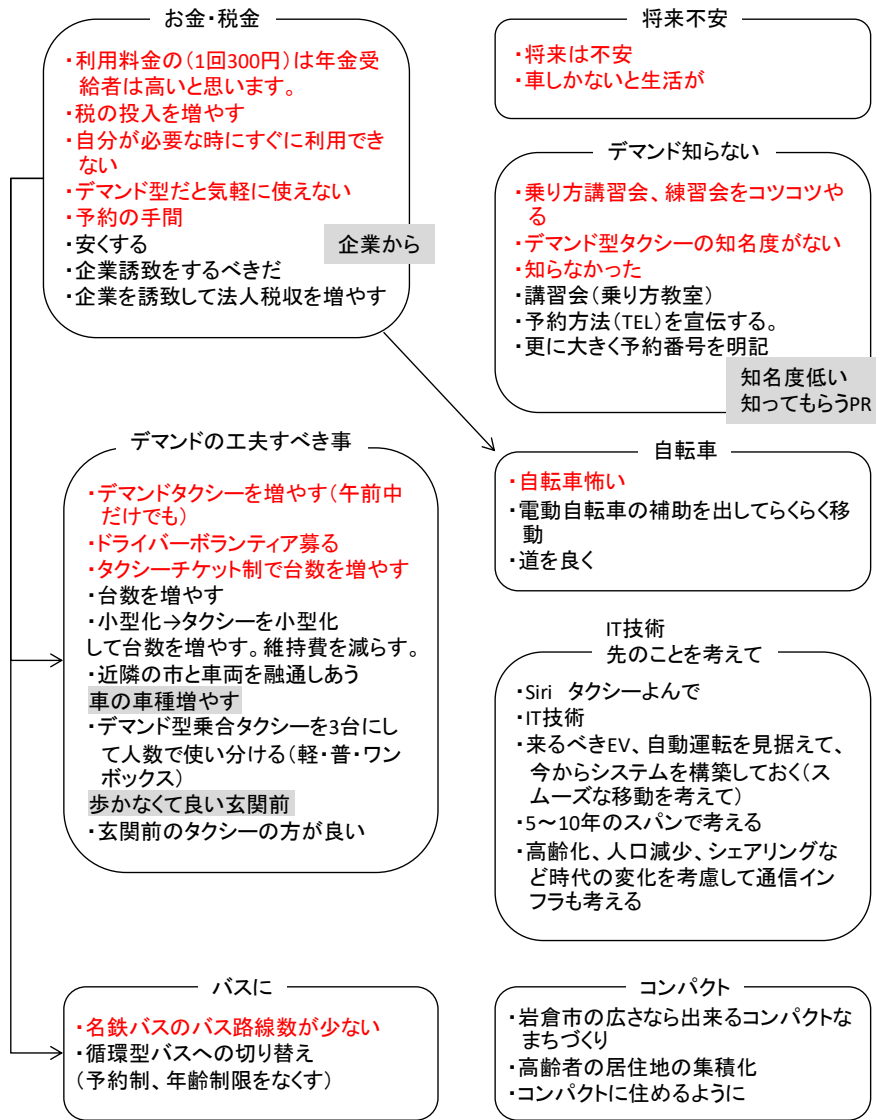
- ・病院の専用のコースを考えられないか。岩倉の場合、行くところが、駅、スーパー、医者しか行かないのでは？→目的地ごとに
- ・定員8人制の妥当性
- ・もっと小さい車でもいいのでは
- ・利用者5%は少ない。有効に機能していない
- 見直すべき
- ・巡回で市内をまわる事ができないか
- ・より不便になると他町で言われている
- 不便、不向き

運行サービスを改善する

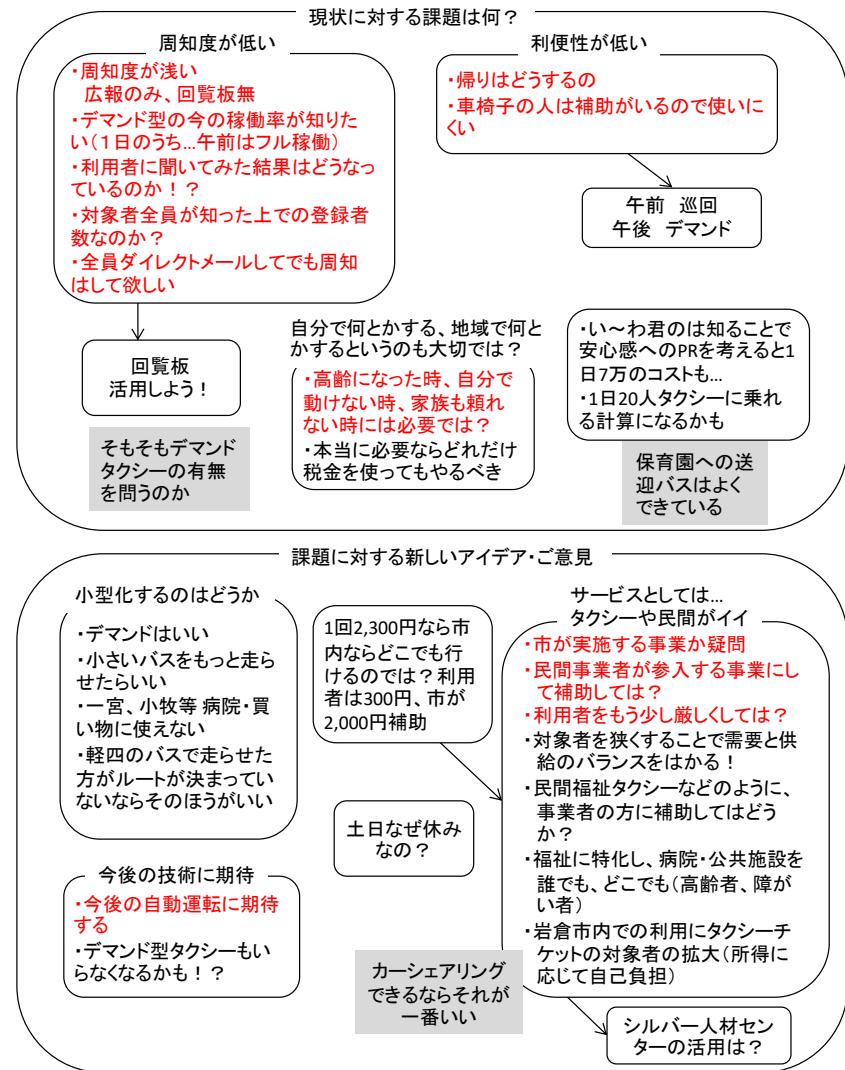
- ・利用者年齢を見直す(75歳以上)
- ・利用したい時に利用できていない
- ・登録者多すぎる？
- 65歳→75歳へなど
- ・デマンド型乗合タクシーは、75歳又は80歳以上は利用料金無料にしたらどうでしょう！
- ・交通弱者を優先する
- ・本当に必要な人に乗ってもらえるように(例)75歳以上に
- ・登録時に2000円ぐらい払って乗り放題にすべき
- ・利用者を80歳以上にして料金を無料に

(2) 曾野小学校区 10月13日(土) 14:00~16:30

<Aグループ>



<Bグループ>



<Cグループ>

デマンドタクシーの認知度

- ・デマンドの意味を知らない
- ・そもそも分からない
- ・現在市民の皆さんが知ってるか。私自身、定期便かと思った。
- ・予備知識が不足
- ・現状意見無し
- ・知名度不足
- もっと利用してもらう必要がある
- ・休憩している(空車時の利用は?)
- ・デマンドタクシーに電話番号を記す
- ・利用者を増やす
- ・口コミ

- ・台数を増やす
- ・定期便にしてほしい。
- コースの特定
- ・巡回定期バスにしてバス停を決める
- ・時間が決まれば利用者が増えると思う
- ・通勤通学にも使えるのに
- ・もっと対象者をしぼるべき

乗り方がわからない

- ・乗りたい乗れない
- ・予約の仕方がわからない
- ・予約順での乗降は時間がかかる
- ・使い勝手の不便
- ・巡回バス停ができたらしい
- 北名古屋市のように巡回で各停留所を作ってください。時間帯を決めて
- ・停留所をもっと増やす
- ・巡回コースが決まっていた方がいい

時間が読めない

- ・定期で地区を回る
- ・時間を決めて運行

行ける場所が少ない

- ・デマンドタクシーは岩倉以外には出ないのか
- ・運行する場所を決める
- ・アピタ、駅、市役所など
- ・駅を起点にする
- ・バス停を各地区に作る

バス停がない

- ・大山寺駅にバス停ない

道路が狭い

- ・道路が狭いので自転車
- ・坂が少ない
- ・車も少ない

<Dグループ>

周知

- ・内容を知らない人が多い
- 知らない23%、見たことがある37%
- ・運転免許証返納者には情報提供していく
- ・デマンド広報不足
- ・これからは高齢者には便利だと思う
- ・デマンド利用制限知らなかった
- ・ポスターで周知
- ・デマンド特集
- ・知らない人が多い為、広報特集してほしい
- ・高齢者免許返納にはよい
- ・デマンドタクシー車外アナウンス
- ・利用方法や手続き方法など、分かり易くイラスト入りなどのポスターや広報紙で周知するといいい
- ・登録をPR
- ・30分後の送迎に限らず、タクシーのようなGPSで早めもOKに
- ・病院に送って来たタクシーに予約無しで乗れるといいい。

病院との連携

- ・登録面倒くさいから結果、家族・タクシー
- ・知人で病院の行き帰りは予約するが、帰りはタクシーが多い
- ・デマンドは帰りの時間がかからない
- ・登録しても予約の利用方法で消極的になる様(両親)
- ・病院とデマンドが連携
- ・時刻表掲示

廃止

- ・デマンドやめる

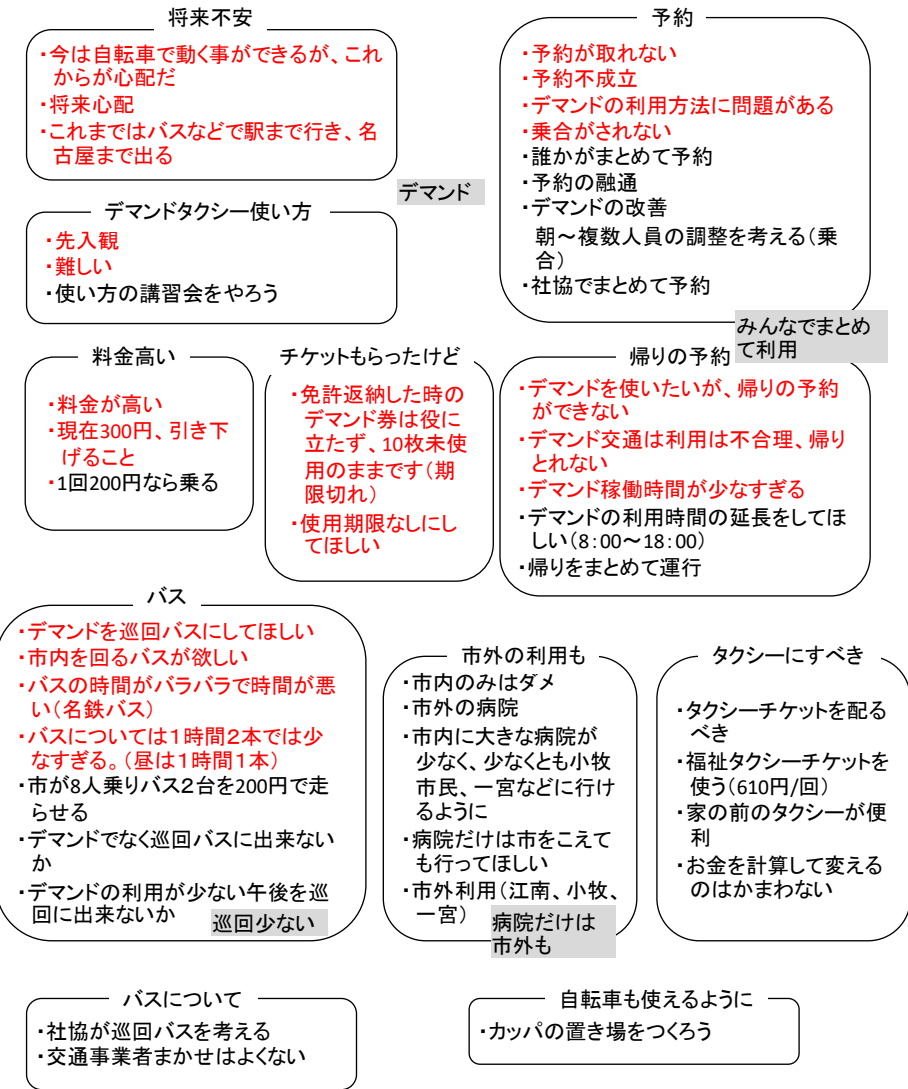
コスト削減

- ・デマンドバス往復で600円は高い
- ・300円が高いという人もいる。経費を考えると安いことを教えてあげたい
- ・個人負担をもう少し増やしても良いのでは
- ・実情知らない
- ・高齢者になると...
- ・金額UP
- ・市の職員が運転
- ・8人乗りより車型を少し小さくしたたら維持費安くなる
- ・1名毎も多いのなら、1台は軽自動車等。ガソリン代節約できる?

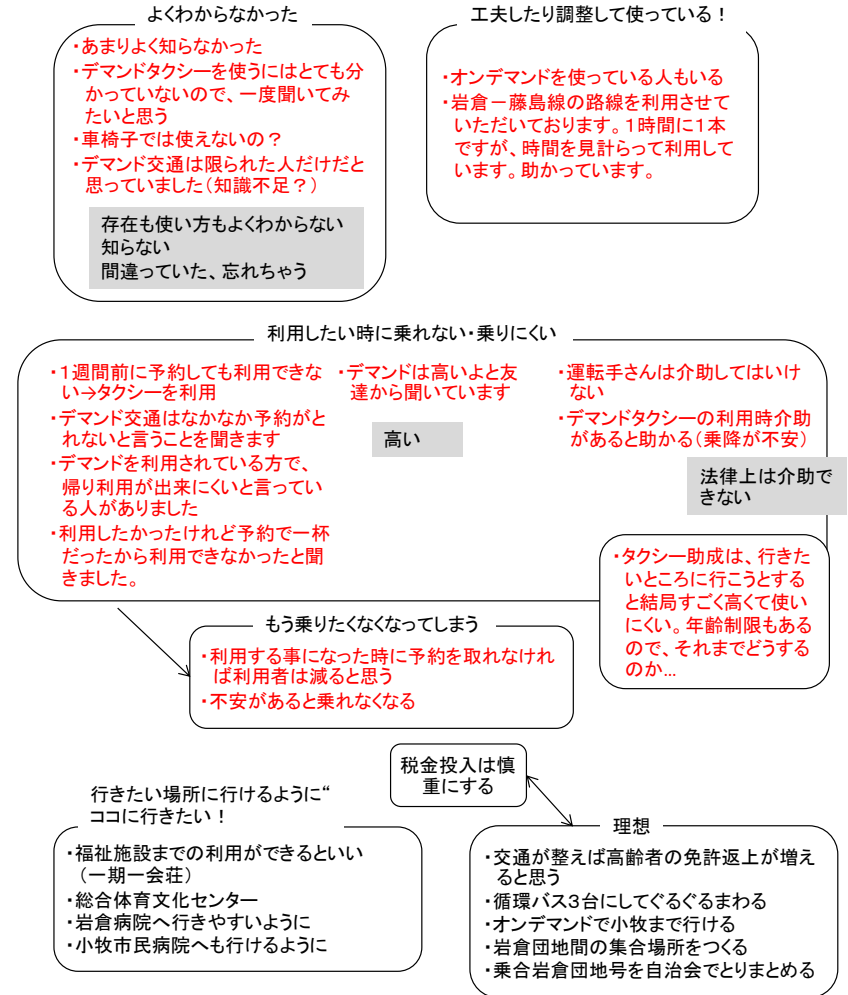
ルートの改善

- ・デマンド予約、先着順で良いか?
- ・各自が登録した時、所が先着希望者順に決められていくが、ルート・ガソリンのロスが生まれるのでは?
- ・巡回ルートは可能ですか?
- ・前もって予約すると無理がきかないのでは。
- ・ルートに疑問
- ・その時のコース順で乗車時刻が変更されているのかな?
- ・デマンドバス、乗っている人が少ない
- ・エリアを限定して運行
- ・私たちのエリアはいらぬ
- ・団地や駅から遠い地域に効率良く動く
- ・北島町 岩倉団地を重点に
- ・空いている時間に投入

(3) 東小学校区 10月14日(日) 14:00~16:30
 <Aグループ>



<Bグループ>



<Cグループ>

料金について

- ・デマンド交通は「300円」は高すぎる
- ・料金、65歳以上から100～150円とする
- ・一般タクシー料金、80歳からは利用できるようにしてください
- ・利用する金額を100円に
- ・1回100円or無料にして欲しい

予約について

- ・予約するのは面倒くさい
- ・デマンド交通は予約が取りづらいらしい
- ・予約の時間が取れない
- ・台数を増やす
- ・予約なしで使えるように！！
- ・夏などpm5:00では早すぎる

ルートについて

- ・行きたいスーパーに行けない
- ・小牧市民病院へな行けない
- ・デマンドで利用するのは市内だけで近隣の小牧、一宮との連絡で利用不可
- ・高齢者の岩倉内だけの交通の利用
- ・駅前では利用できない
- ・買い物でもできるように(市内)
- ・買い物に利用したい
- ・近い市外へも使って行きたい

名鉄バス

- ・バス代、65歳過ぎたら安くしてほしい
- ・名鉄での車椅子の利用はバリアの完備状況
- ・バスは乗りなれていないので、行き先などがよくわからない

巡回バス

- ・巡回バスにした方が良い
- ・2時間おきに巡回バスを運行してほしい

巡回バスの方が便利？費用は？

<Dグループ>

対象者限定されすぎる

緊急時にも

- ・対象者が限定されている
- ・利用者が限定されすぎている

コース見直し

- ・買い物に行けない
- ・買い物に利用できない
- ・運転手と乗る人の場所アンマッチ
- ・スーパー等コース限定の運行は？
- ・利用する人のコース、行動エリアに見合ったデマンドの改善
- ・エリアを広げる(ex.岩倉の端から何kmまで)
- ・乗降場所の追加

運行状況分かり易く

- ・乗降場の標識が欲しい
- ・予約不成立
- ・困っている人には利用してほしいが、平等のようで不平等かな
- ・予約することができない人もいる
- ・病院帰りが不便

周知

- ・必要とされる人にどれだけ周知されているのか不明
- ・デマンド型タクシー最近知った

コスト

- ・1回の料金が高い(距離に対して)
- ・料金が高い
- ・一人一回の利用税金が高い
- ・料金の値下げ 200円
- ・個人利用が多そうなのでワンボックスカー→軽とか...
- ・介助者、つきそいの方の無償化

空き時間活用

- ・空いている時間に巡回してほしい

運行補助

- ・高齢者・障がい者への運行補助

(4) 五条川小学校区 10月20日(土) 9:30~12:00

<Aグループ>

①知らなかった・知ってもらうPR

- ・デマンド交通を知らなかった
- ・最初のPRがいる
- ・デマンドのことは知らない人が多いのでは？
(困っている人が少ないのか)
(周知不足か?)
- ・岩倉駅がない
- ・どこにとまるか知らない
- ・PR

③デマンドの改善点

- ・デマンドは午前中の利用者多い。午前中だけ増便は不可能か？
- ・デマンド交通の予約が取りづらい人が近所に見える
- ・予約体制(受付8:00~8:30)の改善が必要
- ・デマンド高い。
- ・利用料金300円は高い。往復だと600円
- ・タクシーなら1台の料金
- ・午前だけ1台300円
- ・午前と午後の方法をかえ同乗して一緒に乗ったら安く

⑥地域の関心を高める

- ・地域の関心がとばしい
 - ・地域を支える交通システム
 - ・ボランティアの自家用有償運送
 - ・行政にひっぱってもらうべき
- 地域でつくる
行政にひっぱってもらう

②将来は何か移動手段が必要

- ・高齢化社会に足の確保は必要
- ・先々は利用したいと思います
- ・高齢化の格差あり

④タクシーは便利

- ・妊婦・子どもを連れてすぐ予約できる
- ・デマンド(8名様)は非効率・不便(時間で設定)
- ・タクシーの補助が今後満足度が上がると乗れる(使い勝手が良い)
- ・歩かない タクシーが便利
- ・雨の日バス停まで歩かなくてよい(家の前まで)
- ・高齢者 タクシー利用が多い 便利

⑤バスも魅力

- ・デマンド(非効率)より巡回バスが利用しやすい
 - ・午前→いっぱい
 - ・午後は巡回型に
 - ・巡回バス ふれ愛まつりで利用しているが、巡回バスは回数が少ないので、私はよくないと思う
 - ・定時が魅力
- 定時

⑦自転車を使いやすく

- ・自転車はあぶないと思う

<Bグループ>

デマンド型タクシーの困りごと

- ・デマンド登録が少ないと思いました
- ・予約が大変
- ・利用者が重なって予約できない時がある
- ・利用料金(一人当たり経費)タクシーより高い理由が分からない
- ・運行経費を下げる努力・方策が見えない
→利用すればするほど1人あたりの経費は下がる
- ・乗り合った人の行きたい方向が異なると到着時間が遅れる
- ・1週間の9時前に電話しても予約できない
- ・運行経費は、車・運転手・オペレーター・配車システムとなっている

- ・免許返納後に困るだろう
- ・自分が思っていたよりもお金がかかっているなと思ったが、自分の将来を思うと必要だと思えます

鉄道路線バスのカバー割合？
バス時刻が考慮されていない
→カバー割合はもう少し下がるはず)

そもそも

- ・市として老人を主とするのか若者(すべての人)を主とした政策をとるのか？
- ・市営で老人による老人のバスを考え、人件費を下げたバスを作る
- ・民間と競合してしまうが、もっと若者も使えるようにしてはどうか
- ・デマンドタクシーにとらわれるのではなく、動く歩道等の設置は考えられるのか
- ・自動運転車も今後はあるかもしれない
もっと広げる
利便性を考えると車利用になる
- ・労働人口を増やして税収を増やしてサービスを上げる
- ・若い世代でどう住みやすくするか
- ・名鉄に開発してほしい
- ・田畑の開発は国で禁止(制限)されている

改善しよう!

- ・小型の車で使い勝手を良くする
- ・予約がスムーズに取れる(出かけたい時に使える様)
- ・デマンド型乗合タクシーのPR不足では？
- ・サービス内容のPR不足？

巡回バスとの併用

- ・巡回バスは誰でも利用可能とすれば経費が抑えられる
→大きいバスだと入れないところもある
- ・デマンド型と巡回バスとの併用検討
- ・申し込み時刻とコースと目的地を考慮した運行スケジュールをうまくできないのか
- ・時間帯によって巡回型とデマンド型を切り替えられないか
- ・ぐるぐる回ってたくさん乗れるようにした方がよい
- ・混みあう時間帯だけ巡回バスとの併用検討

民間との協調

- ・買い物ができる指定場所を作る(増やす)
- ・商業施設も使えるようにしたらどうか(買い物)
- ・民間業者と協調して公共交通をつくる
- ・市の補助を名鉄に足してより利便性の高いサービスをしてもらう

<Cグループ>

巡回バスの考え方

- ・普通免許で乗れる
→再雇用で運転手を探す
- ・巡回バスを1ルート追加する
- ・巡回バスは40人乗りでなく、10~20人乗りでよい。そうすれば安くなる
- ・1台年間3000万円もかからないのではないか
→お金持ちの発想

料金

- ・1回300円は高く感じる。数回利用するとなると1回100円?
- ・余計に予約しにくくなる
- ・自分が利用したい時に利用できるか
- ・デマンドタクシーの利用料金(タクシーのみの補助)
- ・再雇用職員、市直営で実施すれば安価になるのでは?

デマンドのシステム

- ・岩倉市だけでなく、近隣市町と連携して、デマンド運行すべき(市外まで行けるように)
- ・デマンドの方式が何種類かあるが、今の方式が適切か
- ・デマンドが登録者のみの利用だが、それは適切か。もっと広げられないか

・他市町まで行けるように

・もしくは岩倉病院を充実させて、市外病院に行かなくてもよくする(体制強化)

・そして岩倉病院シャトルバスを運行させる

周知

- ・デマンドを認知している人が少ない。もっと広めていくと利用が増える
- ・今までデマンドを聞いたことがなかった!
- ・認知されていない。PR不足なのは?
- ・情報を広める
- ・広報など
- ・登録時に回数券を配布して利用促進

利用対象者

- ・デマンド利用者の必要性の軽重
→本当に必要な人
- ・デマンドは一部の利用者のみには制限(例:回数制限)
- ・特定の方の利用を制限するか、優先度を下げるかして広く利用者を増やす
- ・回数制限
- ・午前中の利用者は弱者に限定
→全員レベルを登録

利用方法

- ・買い物利用でスーパーなどいけるようにしてほしい(重くて大変)
- ・民間タクシー事業者の事業との兼ね合いもある(民業圧迫)
- ・時間帯の利用率が異なるので運用を工夫する
- ・午後2~4時は「買い物」目的でOKにすればよい
- ・午後は家の前でなくてもよい
- ・運行形態の見直し
- ・買い物に使えるようにする

自転車

- ・自転車は道中が狭い所などこわいことが多い。ヒヤリとすることあり

自動車

- ・公共利用より自家用車の方が便利である(県内)
- ・県外に行くときは便利

<Dグループ>

広報

- ・デマンド知らない
- ・近隣の市の情報で岩倉市民にも役に立つ情報は広報等を通して市民に周知してほしい(情報を知らなさすぎる)
- ・市のホームページに公共交通のQ&A
- ・広報に値段を明記してわかりやすく

自転車

- 道幅狭い
 - ・155号 自動車道が狭い
 - ・小学生たちにも危険
- 駐輪場もっと欲しい
 - ・岩倉駅の駐輪場が少ない
 - ・岩倉駅の駐輪場が少ない

駅の改善

- ・名鉄「石仏駅」利用駅東に出入口がほしい

周辺地域との交通の連携

- ・一宮・小牧の乗り入れを希望します(各市に呼びかけてください)

民間タクシー・カーシェア

- ・車を使わない方法を充実(民間タクシーなど)
- ・カーシェアリング

デマンドタクシー

予約

- ・デマンドは予約が取りにくい
- ・電話が繋がらない、値が高いとよく聞く

料金

- ・デマンド料金高い
- ・デマンドに1人1回2,300円投入は市の予算を増やす。無駄を削って
- ・デマンド登録者にタクシーチケットを補助

対象者広げる

- ・対象者年齢下げる
- ・対象者 けがをしている人でも

スーパー行きたい

- ・デマンドは商業施設に行かない
- ・買い物が心配
- ・大きなスーパーにデマンドを停車する
- ・ベビーカー・車椅子に対応したバス
- ・高齢者「買物難民」の策として巡回バス(ショッピング)

バス不便

- ・バスの停留所が遠い
- ・電車:石仏、バス:八剣には足など不自由のときは不便
- ・名鉄バス 乗合バスを155号 一宮→小牧を走らせていただく

(5) 南小学校区 10月20日(土) 14:00~16:30

<Aグループ>

①デマンドを含めてPR

- ・知らなかった
- ・広報・PR
- ・知ってもらう

②北島は不便だ

- ・北島地区は交通不便
- ・公共交通で駅まで行けない
- ・運転免許を返した時

③デマンド(方法1)

- ・デマンドの希望時間利用使えない
- ・帰りが不安
- ・17:00時間が早い
- ・乗合率1.1人を増やしたい(もったいない)
- ・午前 台数を増やす
- ・遅くまで予約/走らせる
- ・1日の運行時間を考える(利用の多い時に台数を増やす)

⑤巡回バスで対応

- ・小牧は巡回バスがある。岩倉にはない
- ・名鉄バスの延長
- ・デマンドバスを市内巡回バスにする
- ・営業時間を延長する
- ・8:00~遅くまで
- ・ボランティア運転手を使う

④デマンド(方法2)

- ・1人で利用するなら小型の乗用車を用意する
- ・安くする方法 小型化

⑥タクシーで対応すべき

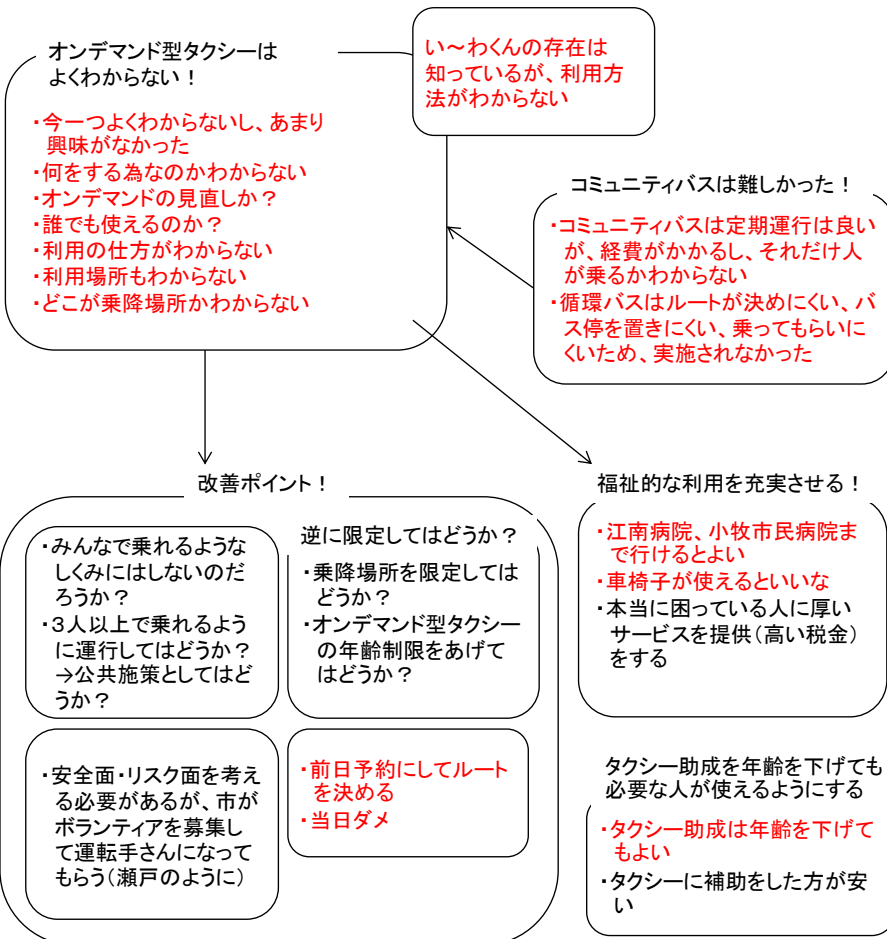
- ・市外の病院へ行けない
- ・福祉タクシーチケット初乗り
- ・タクシーチケットの利用拡大(85歳~)

安い・便利
家の前

⑦自転車(安全に走れるように)

- ・アシスト自転車でぶつかっている高齢者いた
- ・自転車あぶない
- ・歩道をよくしてほしい
- ・道路せまい
- ・草刈りしてほしい
- ・道路をよくする

<Bグループ>



<Cグループ>

デマンドの赤字に対する考え方

- ・赤字でも続ける気があるのか？
- ・赤字分を分配して、タクシー券などを配る→24時間利用可能
- ・5人乗りで十分！
- ・経費削減
- ・まずはタクシー券の施策のコストを試算してほしい

タクシー券もしくは車両の小型化

デマンドの利用率改善方法

- ・利用率が低い(1日平均24人)
- ・デマンドに午前中3台運行、午後1台運行→平均2台運行
- ・デマンド終了時間pm5:00をpm6:00か7:00に拡大

運行時間の延長
午前午後の台数を変える
例)午前3台、午後1台

公共交通の路線拡大・巡回バス

- ・名鉄路線バス路線の拡大(半径500mに乗らない)
- ・岩倉駅→野寄→川井→北島→岩倉駅バス新設(巡回バス)

税金投入

・6~8人乗り程度でよい。そんなにコストかからないのでは？

- ・家族に頼みづらい家を出る機会が増える

- ・野寄地区、北島地区困る
- ・小牧の巡回バスを岩倉まで延長してもらう(税投入)

市営のシェアサイクルで公共交通を補完

中央町住民は駅、バス等は便利であります

(高齢すこやかタクシー) 85歳以上のタクシーチケット利用タクシー会社から嫌がられる

<Dグループ>

巡回バス

巡回バスの発想は可能か

今一度 市民の声を聞く

- ・市民の声
- ・ヒアリング
- ・市民の求める有効な公共交通とは何か

新しいアイデア

シニアカーの補助

- ・障がい電動車の補助
- ・シニアカーの補助

タクシー利用変更

- ・タクシー利用に変更
- ・デマンドタクシーの中がよく見えない(窓にシールが貼ってある)
- ・税金で走っているのだからオープンにする

住民同士協力

- ・住民同士助け合い
- ・リタイアした人にのせてもらう
- ・岩倉市の場合、3つの鉄道駅があり過疎地といえるほどの地区がないのでデマンドは必要なし。
- ・遠隔地の近くの人と(タイムリーに運転できる人)契約を結ぶ

デマンド型タクシー

料金見直し

- ・利用者増
使用料(300円)を安価に
- ・年代を区分しない公共交通システムに切り替えてはどうか
- ・障がい者利用を拡げる
- ・90歳以上の無料化

利用者拡大

- ・利用者(年齢制限を廃止する)
- ・若い世代の利用できる範囲拡大
- ・みんなが利用できるように
- ・利用率・投資UP
- ・利用対象を拡大(今は年代層65歳~)
- ・デマンド制度の充実(誰もが利用できる)
- ・困っている人の為の交通手段だといってもある程度で線を引かないと甘やかすことになるのでほどほどに...

福祉対策

コース市外まで拡大

- ・市外への料金の拡大
- ・市外拡大
- ・市外への拡大(特に病院)
- ・三大病院(小牧市民、江南厚生、一宮病院)へのアクセスができる直通のバスができるように
- ・2台のうち1台は路線化

時間帯見直し

- ・時間帯見直し
- ・運行時間の変更 am8:00~pm6:00
- ・デマンドタクシーが交通渋滞時に走っている場合がある。昼間の時間帯に走らせてほしい
- ・利用制限

